令和7年2月 北秋田市長記者会見

令和7年2月5日（水）午後1時30分

市役所本庁舎 大会議室

1. 令和7年 北秋田市議会3月定例会について・・・資料1
2. 令和6年度「北秋田市医療講演会」の開催について・・・資料2
3. 「こども家庭センター」の設置について

1. 令和7年北秋田市議会3月定例会について・・・資料1

本日、令和7年北秋田市議会3月定例会を2月18日に招集することといたしました。

今定例会には、「北秋田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」をはじめとする条例案が10件、補正予算案が5件、当初予算案が19件、「工事請負契約の締結について」をはじめとする単行議案が6件、報告1件の計41件の提案を行うこととしております。

概要につきましては、午前中に行われました議会運営委員会において総務部長から説明をさせておりますが、

令和7年度一般会計当初予算案につきましては、4月の市長選挙を控えた骨格予算としつつ、市民の皆様が安心して暮らせるよう、切れ目のない支援を行う予算としました。

具体的には、地方交通の確保対策をはじめ、人口減少・少子化対策として「きたあきた出産まるっと応援事業」や、高齢者対策として日常生活支援事業を継続してまいります。また、新規事業として、4月に開設する「こども家庭センター」関連事業、ICT学習環境整備事業、鷹巣中学校体育館改築事業などの予算を計上しております。

予算総額につきましては、対前年度比**5億2,971万1千円増の241億3,659万7千円**としたところであります。

一般会計予算案の主な歳出をご説明いたしますと、

○路線バスフリーパス助成金	として	708万5千円
○大館能代空港利用促進事業補助金	として	6,336万円
○高齢者等日常生活支援事業	として	700万円
○きたあきた子育てクーポン事業	として	1,110万円

○保健センター改修事業 として	8,842万8千円
○带状疱疹予防接種事業（一部定期接種化） として	983万円
○きたあきた出産まるっと応援事業 として	1,365万8千円
○有害鳥獣駆除事業 として	2,816万9千円
○森林環境譲与税事業 として	2億28万3千円
○北秋田市観光物産協会支援事業 として	1,545万円
○阿仁分署建設事業 として	6,815万2千円
○【新規】鷹巣中学校体育館改築事業 として	2,646万6千円
○ICT学習環境整備事業 として	3,726万8千円
○文化会館外壁等改修事業 として	1億4,860万円

を計上いたしております。

次に、令和6年度一般会計補正予算案につきましては、既定の予算の総額から2億3,592万1千円を減額して、総額を276億1,632万1千円といたしております。

2. 令和6年度「北秋田市医療講演会」の開催について・・・資料2

3月8日 土曜日、北秋田市文化会館を会場に「北秋田市医療講演会」を開催いたしますので、お知らせいたします。

この講演会は、市民の皆様が住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らせるよう、健康に関する知識を深めていただくことを目的に開催しております。

今年度は、秋田大学大学院 医学系研究科 総合診療・検査診断学 講座 教授の 植木 重治（うえき しげはる）先生を講師にお迎えし、『秋田のウェルビーイングを守る総合診療』をテーマにご講演いただきます。

「ウェルビーイング」とは、“心身ともに健康であること”を意味しておりますが、高齢化が進む当市では、健康や介護、福祉などの問題を抱える人が増えています。総合診療は、こうした問題の大部分に対処していくもので、今後、その役割はますます大きくなるものと考えます。ぜひこの機会に多くの市民の皆様にご来場いただき、健康な生活に役立てていただければと思います。

入場は無料ですが、事前申込みが必要となりますので、市医療健康課 地域医療対策室（☎62-6626）にお電話いただくか、市広報2月号に掲載されるQRコードからお申込みをお願いいたします。

また、送迎バスも運行いたしますので、ご利用の際はお申込み時に乗車場所をお知らせください。

3. 「こども家庭センター」の設置について

市では、令和7年4月より、現在こども課所管の「子ども家庭総合支援拠点」と、医療健康課所管の「子育て世代包括支援センター」を統合し、「こども家庭センター」を設置いたします。

「児童福祉」と「母子保健」の両機能を一体的に支援することにより、こども課と医療健康課のみならず、関係機関との連携が強化され、妊産婦、子育て家庭、子どもを対象とした包括的な支援の充実につながるものと考えております。

「こども家庭センター」の設置に伴い、こども課内に保健師や助産師を配置した「母子保健係」を新設するほか、現行の「子育てあんしん係」の業務内容をより分かりやすくするため、名称を「子育て相談係」に改称し、センター長はこども課長が務める予定です。

業務場所は、市民の皆様にとって認識しやすく、利用者にとって馴染みのある場所であることを考慮し、当面は従来通り、「母子保健係」は「保健センター」内に、また「子育て相談係」は本庁舎の「こども課」内といたします。

今後も、北秋田市の未来を担う子どもたちを支援し、安心して子育てができる環境づくりに取り組んでまいります。